

2023年7月期
第3四半期
決算説明資料

株式会社メディアseek

2023年6月9日

**Media
Seek**

目次

会社概要 P.3

決算概要 P.11

成長戦略 P.22

サステナビリティ P.31



会社概要



会社概要

会社名	株式会社メディアシーク MEDIASEEK, inc.
設立	2000年3月1日
資本金	823,267千円（2023年4月30日現在）
代表	代表取締役社長 西尾直紀
所在地	〒108-0072 東京都港区白金1丁目27番6号 白金高輪ステーションビル
従業員数	71名（2023年4月30日現在）



事業ポートフォリオ

コーポレート
DX

画像解析・
AI

ライフスタイル
DX

ブレインテック・
DTx

ベンチャーイン
キュベーション

市場ニーズに合わせた5つの事業ポートフォリオを構築

現行ビジネスの規模拡大を行いつつ、

世の中を善くするための新技術の研究を継続します

ベンチャー企業との協業も進め、常に新しい技術領域にアンテナを張ります

コーポレートDX

システム開発・コンサルティング

SYSTEM DEVELOPMENT / CONSULTING

カスタムメイドシステムソリューション

CUSTOM-MADE SYSTEM SOLUTIONS

カスタムメイドシステムソリューションでは業務システム・大規模ECシステムなどのB向けの業務システムや、C向けのエンターテインメント向けサービスシステムなどの大型SI案件を中心に、ITコンサルティング、システム構築、システムサポートなどをお手伝いしています。



クライアント様のニーズに叶う
オリジナルシステム開発

教育関連企業、サービス業など顧客のコーポレートDX支援 + 市場トレンドにあわせた新規領域の拡大

- ✓ 豊富な経験に裏付けられた高い技術力
- ✓ 業務システムからエンターテインメントまで
- ✓ モバイル端末の知見
- ✓ 最適なサービスとの連携
- ✓ 売上向上の支援

EdTechシステム構築

法人向け業務ソリューション

法人向けDXサポート

画像解析・AI



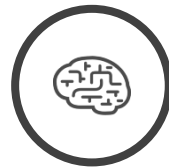
アプリ「アイユニット」

- ・ 累計3,500万ダウンロード突破
- ・ 使ってトクするバーコードリーダー
- ・ 主要アドネットワークと提携、安定した広告収益
- ・ より多くの方が便利に使える新機能 安心・安全、非接触、ユニバーサル



バーコードリーダーライブラリ

- ・ 日々の読み取り情報を機械的に分析、継続的な読み取り性能向上
- ・ メディカル領域でのニーズ拡大
- ・ 読み取り可能な対応バーコード拡大



AI

- ・ ツイートのテキストデータからトレンドを予測、さらに感情分析・異常検知
- ・ 読み取れないバーコード画像をAI解析
- ・ ニューロフィードバックへの活用
- ・ 自社サービス向け研究開発の実績を蓄積、AIエンジンの外部提供へ

ライフスタイルDX

ITを通じて様々な領域でライフスタイルに変革を与え、生活を便利に、
そして豊かにするサービスを提供

EdTech、FanTech、HealthTech、FinTech の4つのテクノロジーを中心にDX化を促進

EdTech

 マイクラス
MyClass

 Remote
MyClass

FanTech

 サブリコ
S-applico
サブスクアプリ開発

Scenario
HARU

HealthTech



スーパーボディ
SuperBody®

FinTech

 エスコレ

ブレインテック・DTx

ブレインテックでの経験・技術を活用し、 DTxにおける治療用アプリの研究・開発を行う

- 2022年「医療機器製造業」として登録をしました。
- ブレインテックでアプローチできる可能性の高い中枢神経系の病気をターゲットに、医療機器プログラム（治療用アプリ）としての承認、保険償還を目指します。
- 日本でもDTxの動きは活発になり、大手製薬企業も取組を開始。パートナーシップを結び、病院やクリニックでの提供を目指します。
- 豊富なアプリ開発実績を活かし、治療用アプリの開発・運用サービスを提供していきます。

医療類似行為への導入や民生応用

- 2023年3月アトラグループ株式会社と接骨院向けヘルステック事業のサービス開発において連携を開始しました。
- 既存の治療法に加え、脳のデータというこれまでに無いデータを活用することで、よりパーソナライズされた施術に繋げることを目指します。

ベンチャーインキュベーション

独自技術を有する投資先に厳選し、手厚いインキュベーションサポートを実施
IPO実現までしっかり並走する厚い支援で高いIPO実現率を誇ります



2023年までにIPO 6社 バイアウト 1社を実現

IPO実績

- ◆ バンダイネットワークス(株) (現在は(株)バンダイナムコエンターテインメントに吸収合併)
- ◆ トラスト<3347>
- ◆ ダイヤモンドダイニング (現 DDホールディングス) <3073>
- ◆ JIG-SAW (ジグソー) <3914>
- ◆ Link-U<4446>
- ◆ デリバリーコンサルティング<9240>

決算概要



トピックス

売上

- 概ね業績予想通り
- マイクラスの新規受注が伸びており、ライフスタイルDXが好調
- コーポレートDX及び画像解析・AIは堅調

収支・損益

- 概ね業績予想通り
- ブレインテック・DT x の新規事業への投資に注力
- 画像解析・AIも新規サービスへの投資を実施

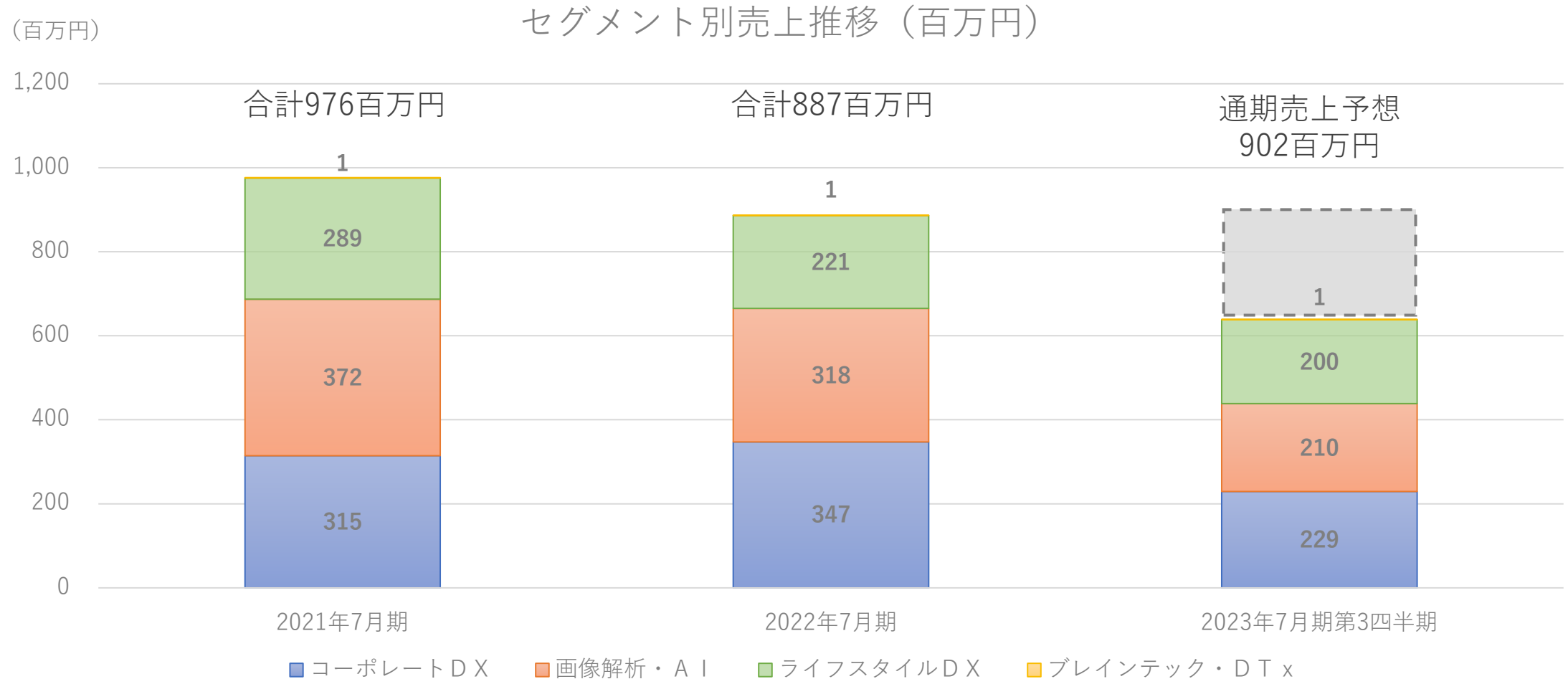
その他

- 『BOYS MEETING From Thailand』 サービス開始
- 『エスコレ』 サービス開始

四半期実績（会計期間）

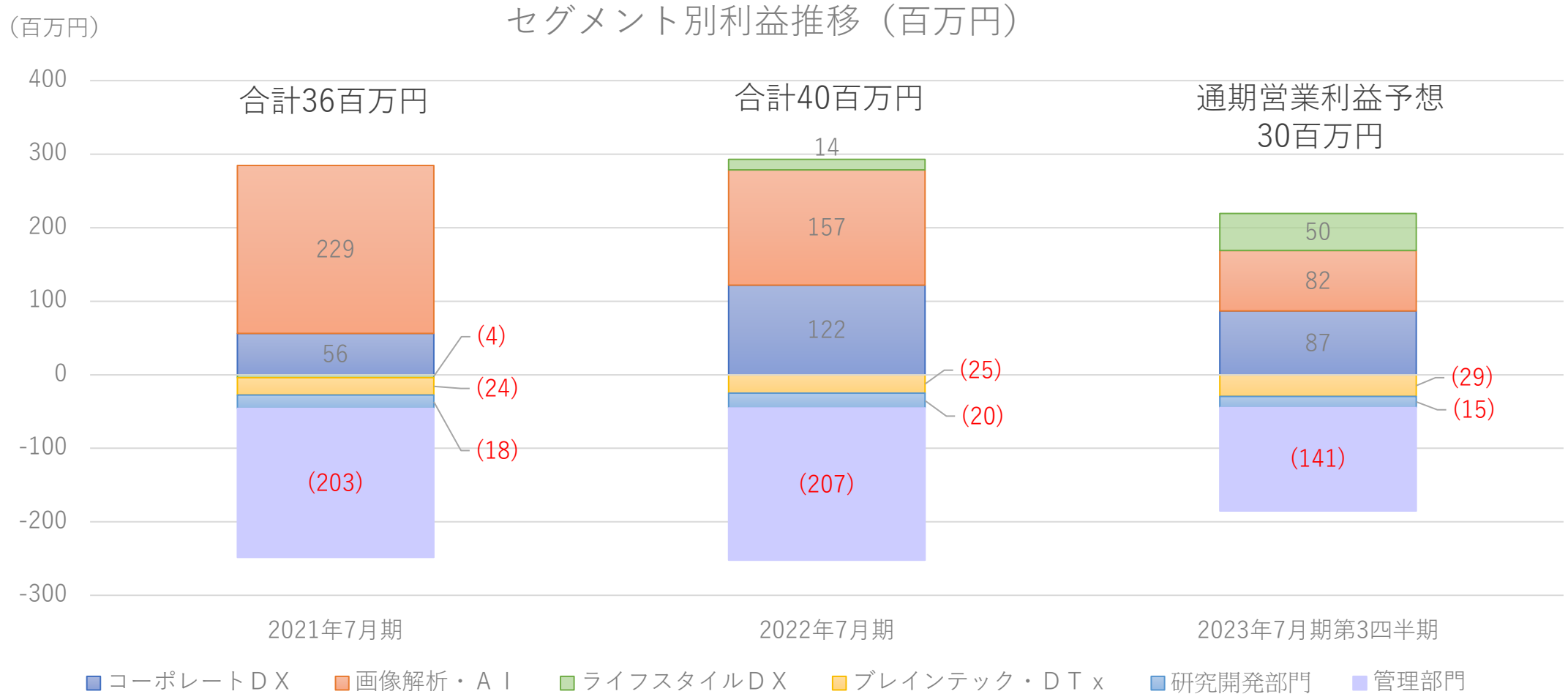
	2022年7月期				2023年7月期		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
売上高(百万円)	237	212	251	185	202	219	217
営業利益(百万円)	33	18	15	△27	4	21	7
経常利益(百万円)	47	38	22	△33	19	16	15
親会社株主に帰属する 四半期純利益(百万円)	41	32	19	△37	14	11	11
1株当たり 四半期純利益(円)	4.27	3.32	1.95	△3.88	1.48	1.20	1.19

セグメント別業績推移（売上）



※2021年7月期の値は、期中に連結対象外となった(株)デリバリーコンサルティング社の値を除外した売上となっております。

セグメント別業績推移 (利益)



※2021年7月期の値は、期中に連結対象外となった(株)デリバリーコンサルティング社の値を除外した利益となっております。

通期業績見通し

	2022年7月期 実績	2023年7月期業績予想			修正後予想前期比(通期)	
		修正前	修正後		増減額	増減率
		通期	通期	通期修正額		
売上高(百万円)	887	902	902	—	15	1.7%
営業利益(百万円)	40	21	30	9	△10	△26.7%
経常利益(百万円)	74	26	42	16	△32	△43.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	55	20	32	12	△23	△42.0%
1株当たり 当期純利益(円)	5.67	2.05	3.28	1.23	△2.39	△42.0%

今期は新規事業への投資を積極的に行うため通期の利益は限定的となる見込みです。

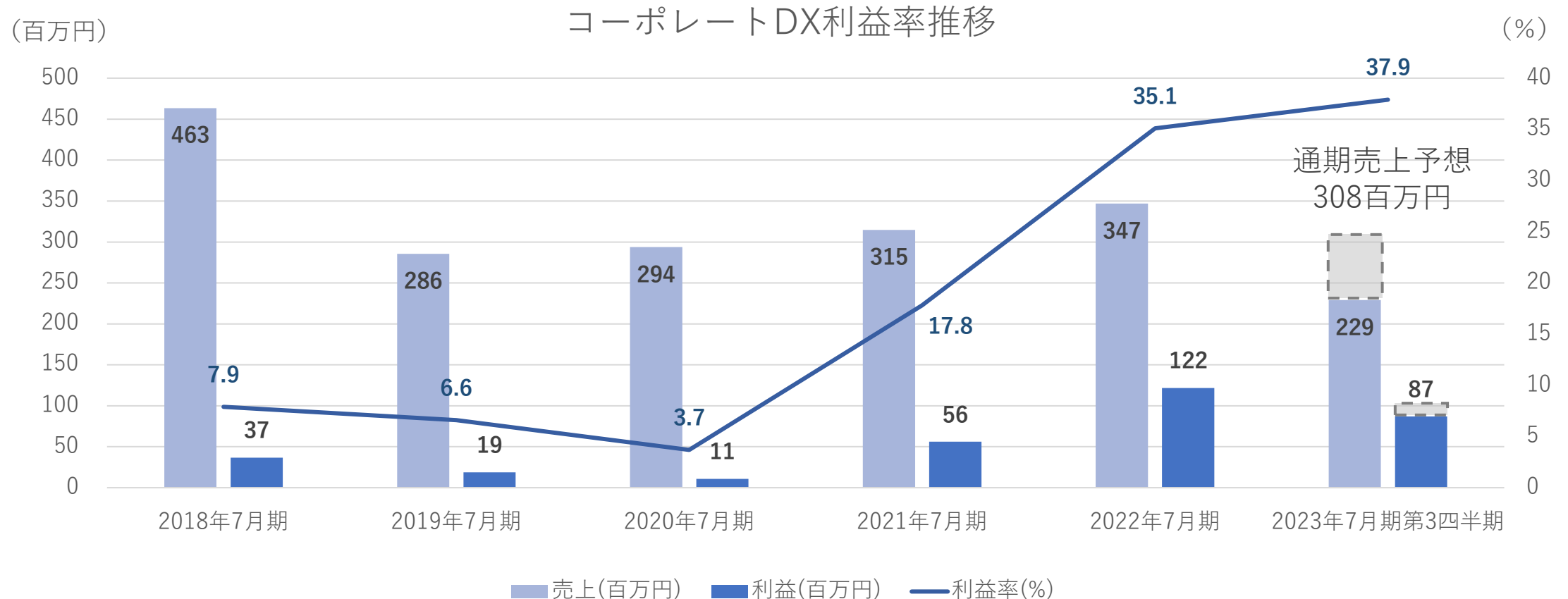
通期業績予想に対する進捗

	2023年7月期 通期業績予想	2023年7月期 第3四半期累計実績	通期業績予想に 対する進捗率
売上高(百万円)	902	638	70.8%
営業利益(百万円)	30	34	113.9%
経常利益(百万円)	42	51	121.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	32	37	117.6%

- 通期業績予想に対して、総じて好調に推移しております。
- 売上については、新規ビジネス（『BOYS MEETING From Thailand』、『エスコレ』）による伸びが期待できます。
- 新規事業への投資を積極的に行うため通期の利益は限定的となっております。

KPI：コーポレートDX利益率推移

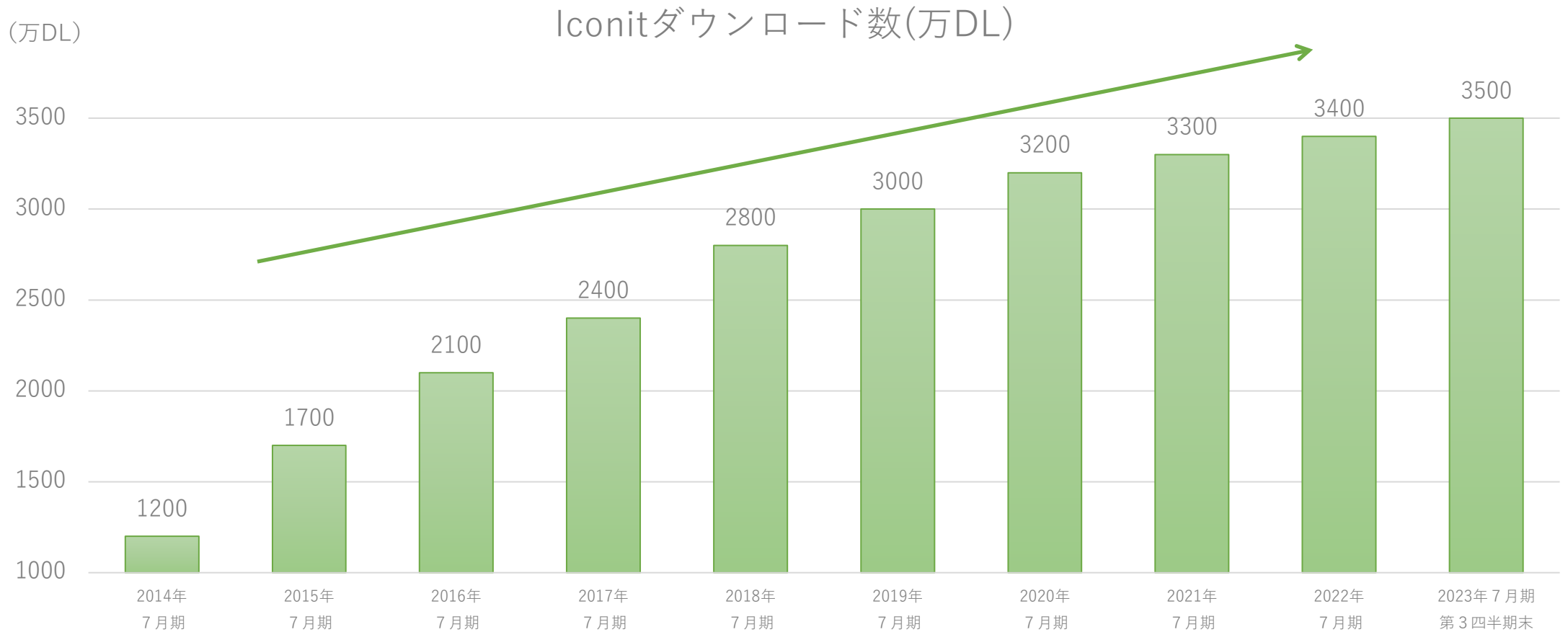
地方在住等多様な働き方の人材を活用することで、利益率増加を達成



※2021年7月期以前の値は、2021年1月に連結対象外となった(株)デリバリーコンサルティング社の値を除外した売上及び利益となっております。

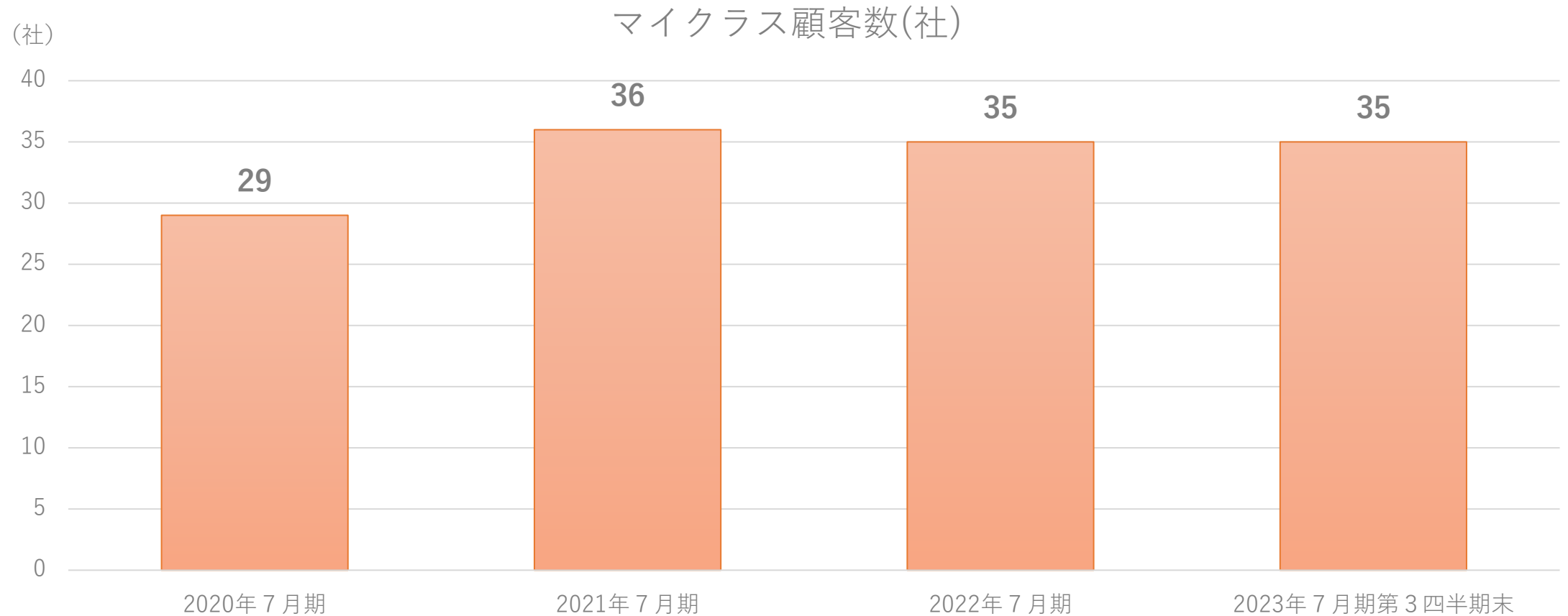
KPI : Iconitダウンロード数推移

ダウンロード数はリリースから10年以上経った今も数を伸ばしています



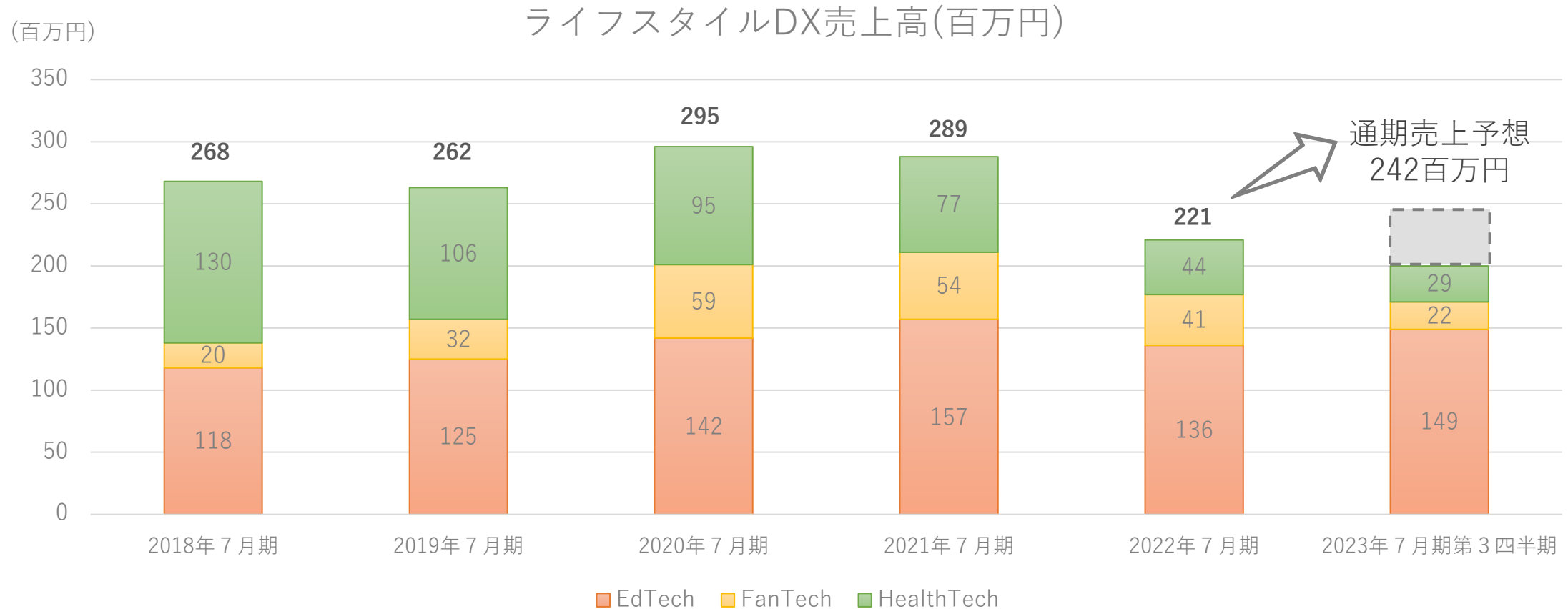
KPI: マイクラス顧客数推移

顧客数は横ばいの一方、業界の再編に伴い顧客単価は増加傾向



参考：ライフスタイルDX売上内訳

- ・ マイクラスの新規受注の伸びにより、EdTechは今期順調に推移
- ・ FanTechは新作ゲームのリリースにより、今後上昇する見込み

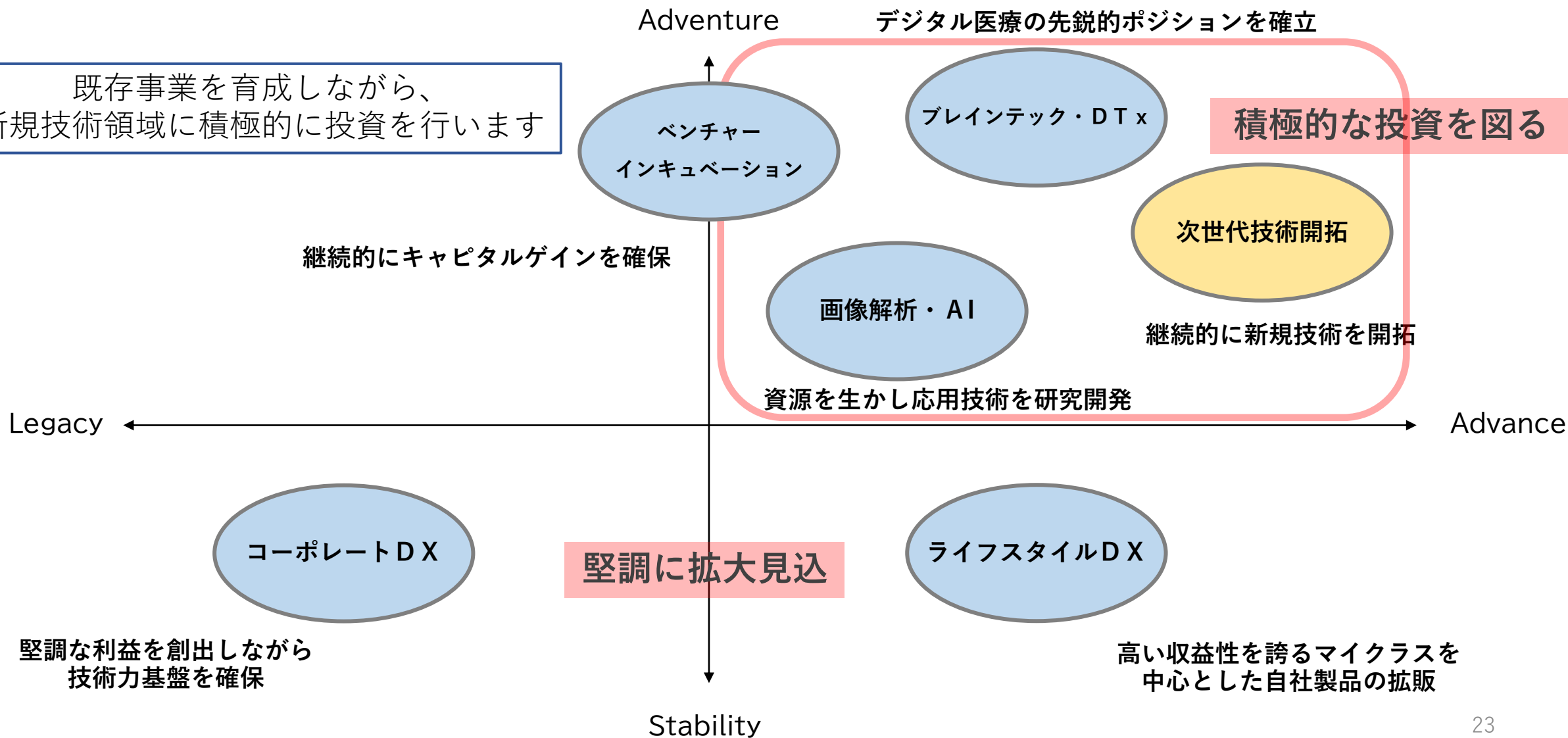


成長戦略



今後の展望

既存事業を育成しながら、
新規技術領域に積極的に投資を行います





累計3,500万ダウンロード 定番のスマートフォンアプリ

- 独自の画像解析/読取エンジン
- 多種多様なバーコードの読取に対応
- 11ヶ国語対応
- アプリ内ポイ活(楽天ポイント 他)
- 読み取り以外にも多彩な便利機能
(メモ帳/ルーペ/ICカード読取 他)

速く、正確

業務用にも使われる技術の
QR/バーコード読み取りアプリ





マイクラスは、今まで蓄積された運用ノウハウを元に
スクール管理／運営に必要な機能をすべて網羅



クラス・講座管理



生徒・会員管理



講師管理



スケジュール・予約管理



給与管理

あらゆる業態に対応し、ニーズに合わせたカスタマイズも可能



カルチャースクール



テニススクール



語学スクール
学習塾
大学公開講座

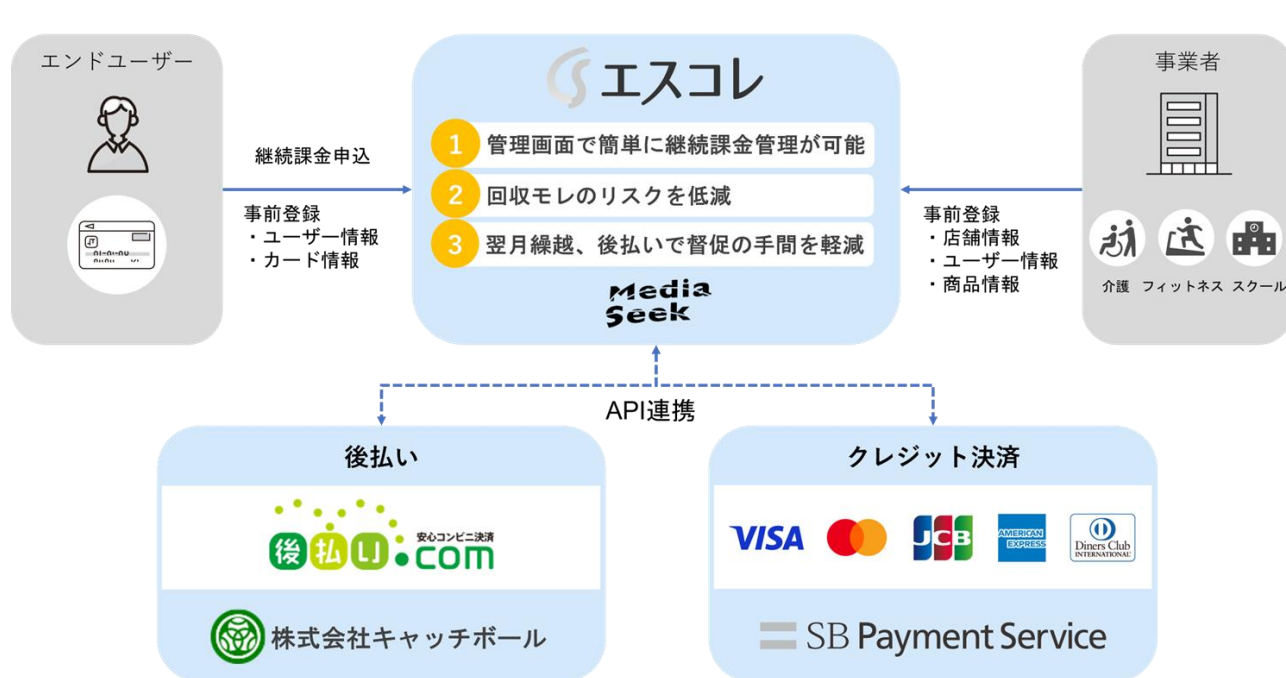


フィットネスジム



エスコレ

- 2023年5月31日よりサービス開始
- FinTech（フィンテック）に参入



- ✓ エスコレ管理サイトで簡単に継続課金管理が可能
- ✓ 翌月繰越、後払いによって督促の手間を低減
- ✓ 後払い契約への移行で未払い分の代金を保証※1

後払い機能付きクレジットカード継続課金システム

※1 2023年8月頃実装予定

BOYS MEETING from Thailand

BOYS MEETING from Thailand

シミュレーションゲーム、LINEスタンプ、カメラアプリの配信開始



日本でも人気急上昇中のタイBLドラマで活躍する俳優5名を迎え、『BOYS MEETING From Thailand』を展開中。ゲームやメッセージスタンプ、カメラフレームアプリなど、デジタルコンテンツを通してタイBLドラマ俳優の魅力を発信するデジタルコンテンツブランドとなっています。

Ohm Thitiwatの
カメラフレーム
登場!



Fluke Natouchの
カメラフレーム
登場!



S-applico^{サブリコ}

サブスクアプリ開発

クリエイターのオリジナルアプリを開発！

安定したマネタイズを実現する
「サブスク収入」+「広告収入」

シンプル設計であなたの世界が
そのままファンに届く

多言語展開可能であなたのコンテンツが
世界に届く

Youtubeなどのプラットフォームとの
併用もおすすめ



アトラグループとの連携



当社は、アトラグループ株式会社と接骨院向けのヘルステック事業のサービス開発において協力するという方針で合意しました。

当社はこれまで、ブレインテック事業に取り組む中で脳波と身体の痛みに関係に着目し、痛みの緩和を目的とした研究・サービス開発を行ってまいりました。

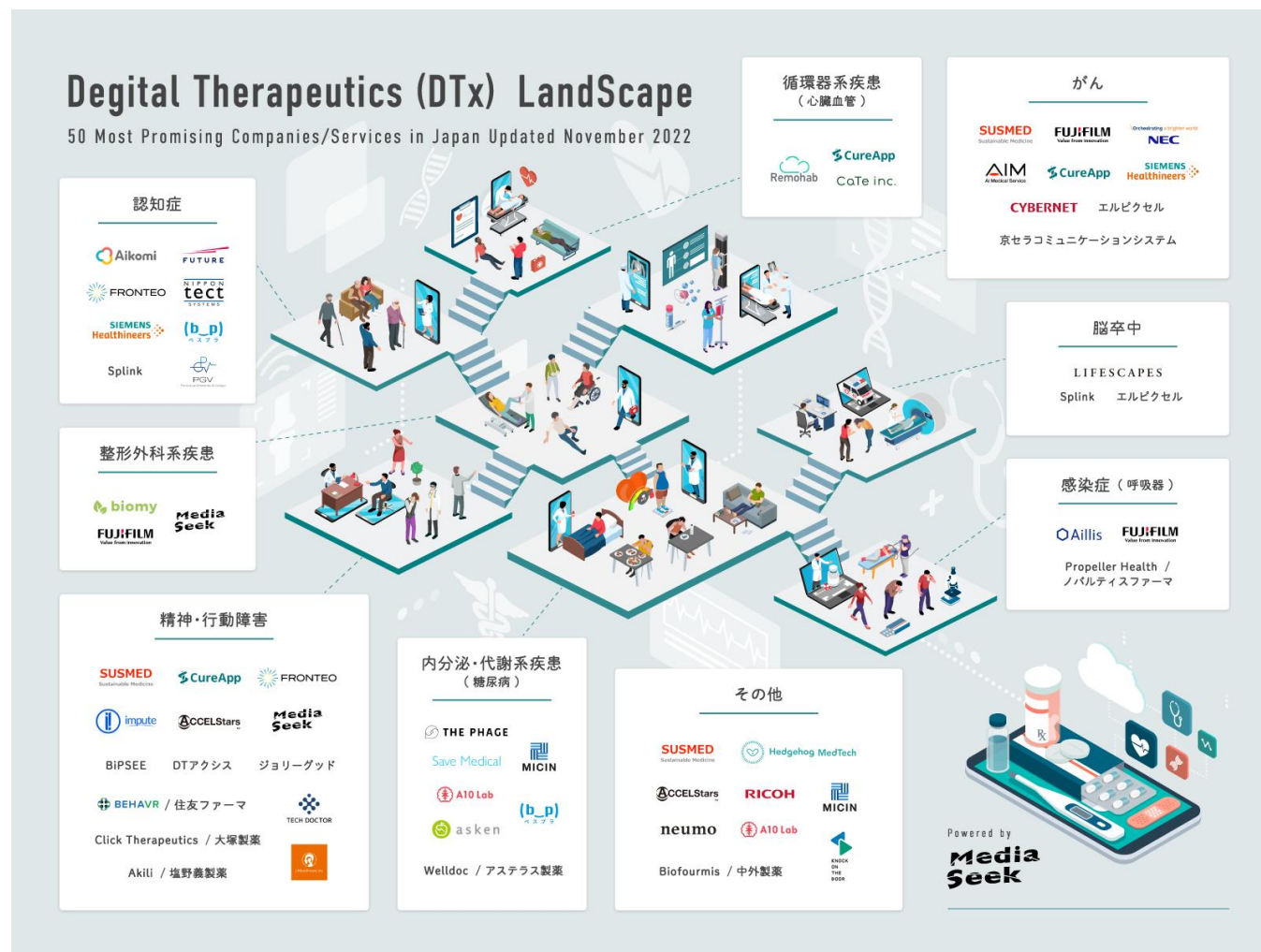
そのブレインテック・DTxに関する知見を活用し、アトラグループが支援する接骨院・鍼灸院・マッサージ院で進められる新しいヘルステック事業に協力する方針です。

DTx カオスマップ2022

当社は、DTx関連事業の推進の一環として「DTx カオスマップ2022」を作成しました。

DTx市場は2025年までに7兆円を超える規模に達する※1と見込まれており、社会の変化も相まって今最も注目される市場の1つとなっています。

DTx関連市場を対象疾病ごとに9カテゴリーに分け、およそ50の企業を掲載しています。



※1 インサイダーインテリジェンス. 「Digital Therapeutics: DTx market trends and companies in the growing digital health industry」. <https://www.insiderintelligence.com/insights/digital-therapeutics-report/>, (参照2023-5-25)

サステナビリティ

サステナビリティへの取り組み



当社では、環境(E)・社会(S)・ガバナンス(G)の観点で持続可能な社会を実現すべく活動を行う一方で、引き続き高品質・革新的なサービスを提供し続けることで、様々な社会課題の解決に貢献してまいります。

当社グループとしての考え方

環境 – Environment –

近年、異常気象の激甚化など気候変動に起因する影響が深刻さを増しています。その原因の1つに地球温暖化があり、さらにその原因は温室効果ガスの排出にあります。当社は持続可能な社会の実現に貢献し、企業価値を向上させるため、TCFD提言に基づいた情報開示を行うとともに、全社経営方針の策定や実行をしております。

社会 – Social –

当社においては、様々なITサービスを展開するにあたり、開発・企画を始めとする多様な現場で「人財」が活躍しています。従業員の健康と安全確保は、生産性の向上や従業員の意識向上につながり、企業の持続的成長に不可欠だと認識し、労働安全衛生の維持、促進に向けて取り組んでいます。

ガバナンス – Governance –

変化のスピードが極めて速いモバイルインターネット業界においては、正確な情報と的確な状況分析に基づく迅速な経営判断が不可欠です。同時に、経営の透明性確保の観点から経営チェック機能の充実が重要と認識しております。当社では、コーポレート・ガバナンス強化のため、コンプライアンス委員会を設置し、経営チェック機能の強化に努めておりますが、今後も適切なコーポレート・ガバナンスのあり方を検討してゆく方針です。

本資料の取り扱いについて

本資料には、株式会社メディアシークの将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合において、当社は、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報についても、更新・改訂を行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

お問い合わせ先

株式会社メディアシーク
業務管理部

Email : ir@mediaseek.co.jp

IR情報 : <https://www.mediaseek.co.jp/ir/>